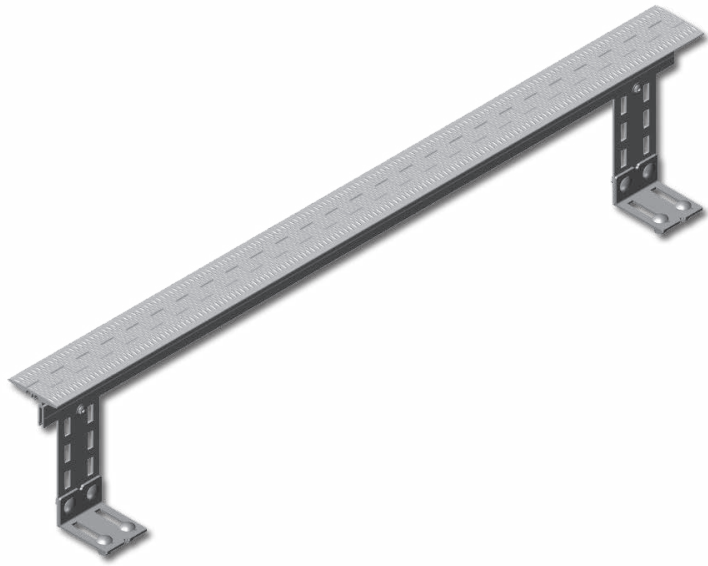


セグメンテッドトランスファー プレート 38 mm~75 mm (1.5 in~3 in) 間隙 取付け方法

トランスファー プレート キットに含まれる部品:

- 押出アルミバー
- センターセグメント
- 垂直サポートブラケット
- 角ブラケット
- 取付け部品
 - 根角ボルト (8)
 - 平座金 (8)
 - スプリング座金 (8)
 - フランジナット (8)
 - 四角ナット (2)
 - 止めネジ (2)
 - シム (8)
 - ボタンヘッド 1/4-20 x1/4 (2)



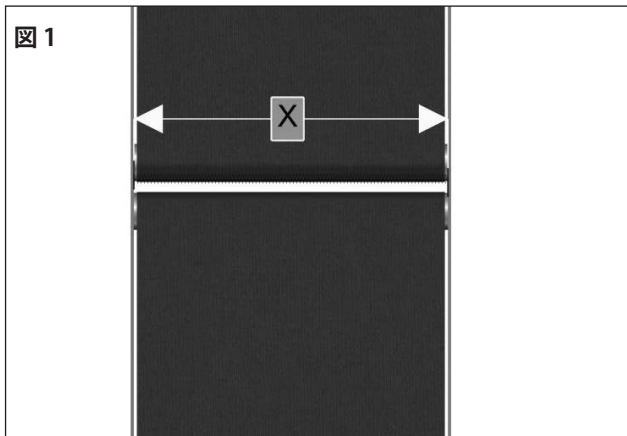
取り付けに必要な工具:

- 2.4 mm (3/32 in) アレンレンチ
- 4.0 mm (5/32 in) アレンレンチ
- 12.7 mm (1/2 in) レンチ + ソケットおよびラチェット
- テープメジャー
- ハンマー
- 手持のこまたは弓のこ
- 汎用カッター
- マーカーまたはグリースペン
- ドリル
- 9.5 mm (3/8 in) ドリルビット
- 溶接機

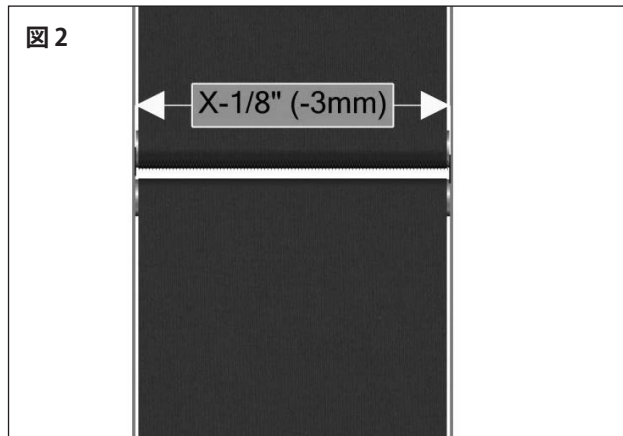
オプション:

- センターパンチ
- 懐中電灯

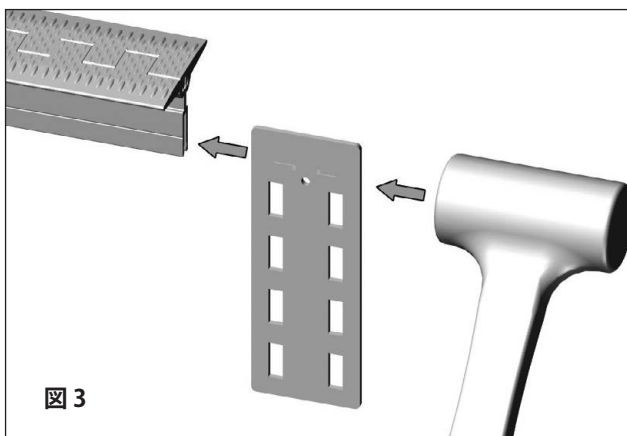
作業を実施する前に、現場のロックアウトおよびタグアウトの手順に従ってください。



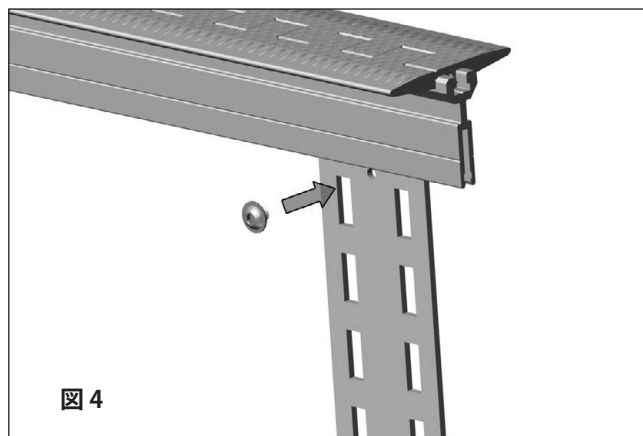
1. 内側の幅を測定します (図 1)。



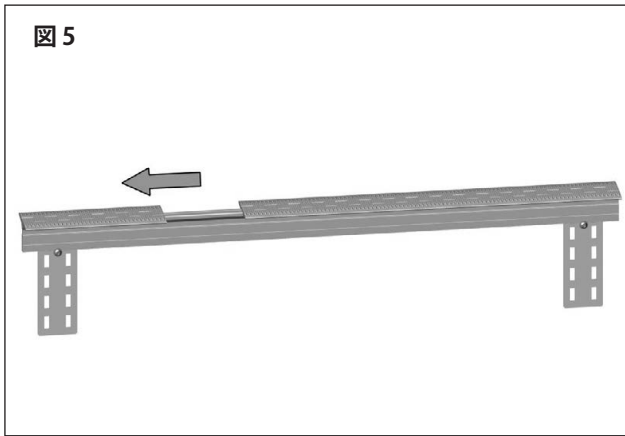
2. アルミバーを切断して長さを調整します。バーを切断する前に：
- バーとセグメントがコンベヤの側面を通せない場合、サポートバーを構造の幅より 3 mm (1/8in) 短く切断して長さの調整を続けてください (図 2)。
 - コンベヤ側面をバーが通せた場合、バーはそのままの長さにします (他に干渉がない場合)。
 - コンベヤの開口部が大きくセグメントの挿通も可能な場合、セグメントを押し出すサポートバー上に固定する必要があります。これは最後のセグメントペアを取り付けてから行います。ステップ 16 を参照してください。



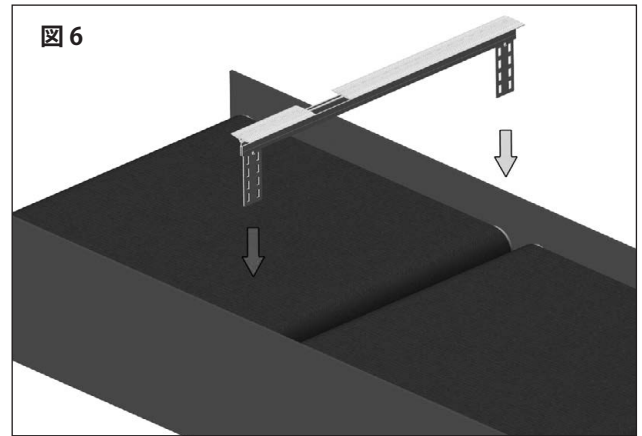
3. 垂直サポートマウントを、ハンマーで軽く叩いて押し出すサポートバーに挿入します (図 3)。垂直サポートブラケットを端から 150 mm/6 in 以内のおおよその最終位置に配置します (最終位置はステップ 8 で決定)。



4. ボタンヘッドネジを使用して垂直サポートブラケットを押し出すサポートバーに軽く固定します。
注記: この時点では完全にネジを固定したり締めたりしないでください (図 4)。



5. 2 または 3 つのセグメントペアを押し出アルミバーの端にスライドして下ろします (図 5)。



6. セグメンテッドトランスファー プレートをトランスファーの開口部に配置します (図 6)。

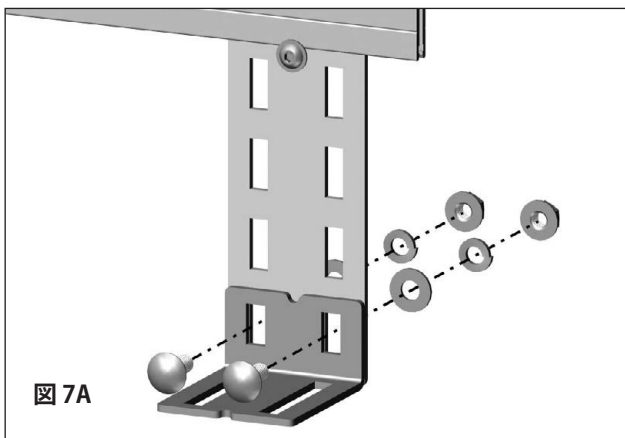


図 7A

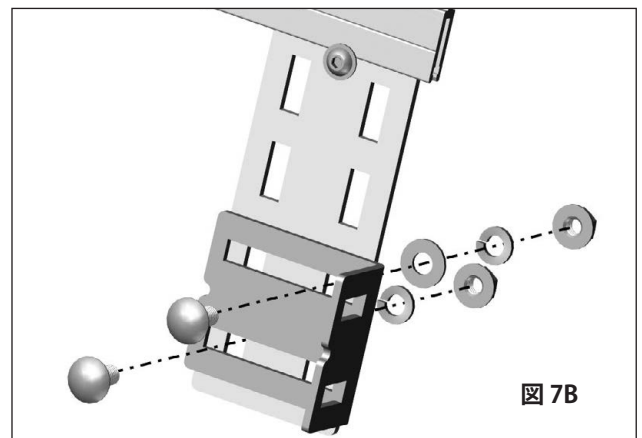


図 7B

7. 角ブラケットの希望位置を決めます (図 7A)。2 本のボルトを使用して、角ブラケットを垂直サポートの希望スロット位置の中心に緩く取り付けます (図 7B)。

注記: 垂直または角サポートブラケットの余長は適切な長さに切断することができます。

注記: ステップ 12C でボルトを最終セット。

8. 最終取付け構造の位置を決めます。

9. 垂直サポートブラケットを配置し、角ブラケットが構造への最終取り付け位置に来るようにします。提供されるボタンヘッドネジを使用して、ボタン垂直サポートブラケットを押し出アルミバーに取り付けます。これにより押し出アルミバーの抜けを防ぎます。

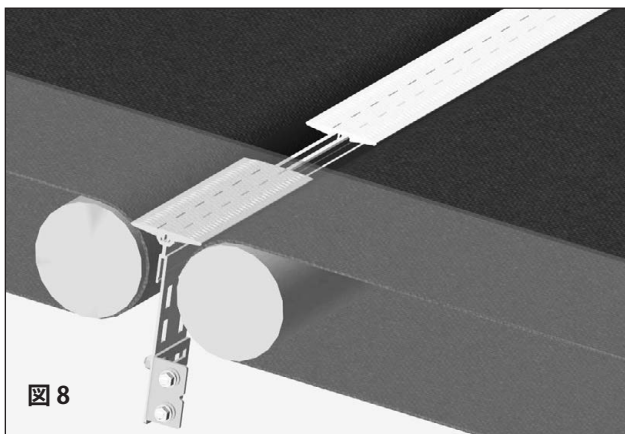
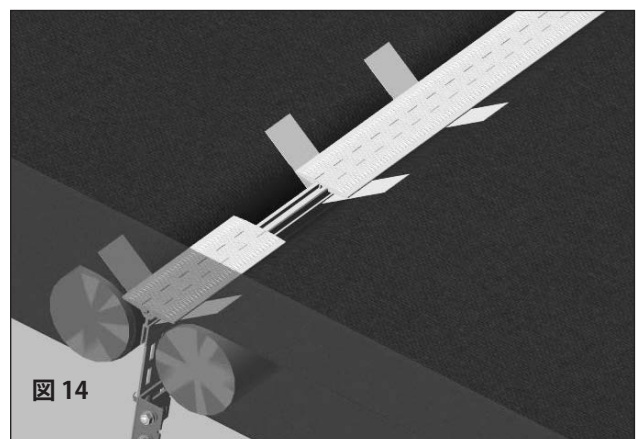
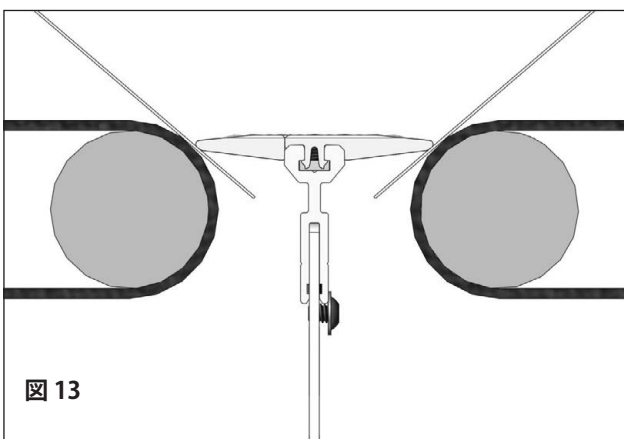
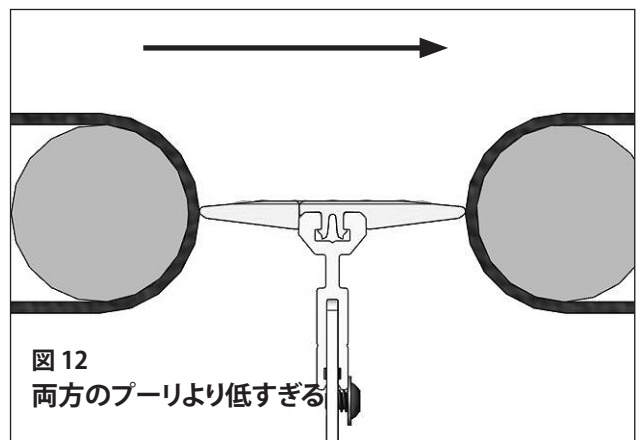
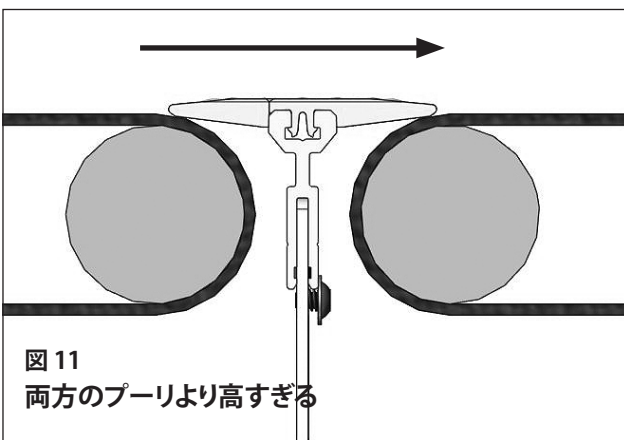
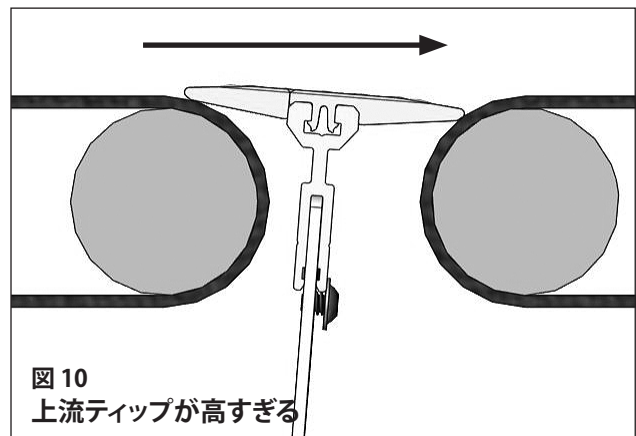
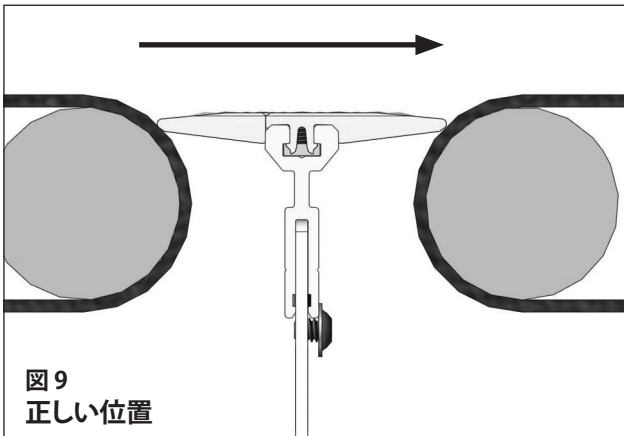


図 8

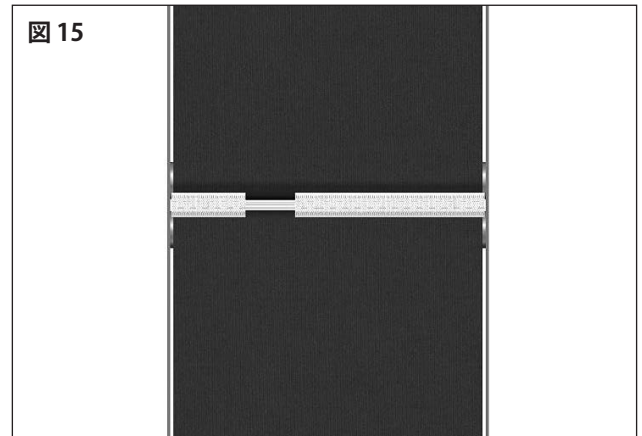
10. 角ブラケットを構造にボルト締めまたは溶接します (図 8)。



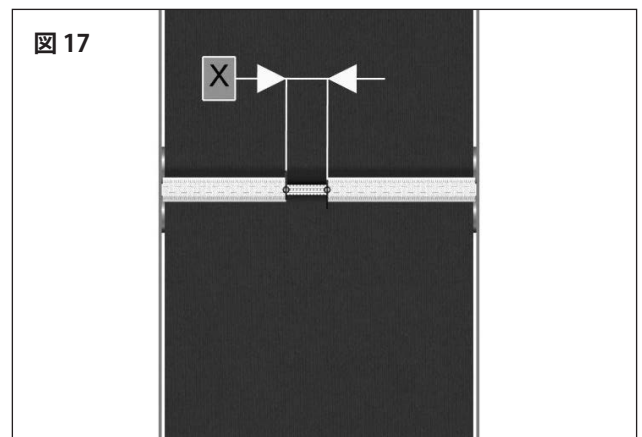
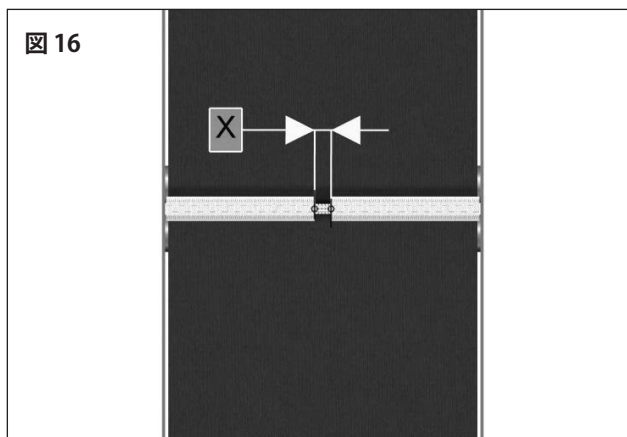


11. 押出アルミバーアセンブリに対するセグメントの最終位置決めを行います。
- a. ざらつきのないベルトには、セグメントがベルトの表面に軽く接触するように配置します (図9)。
 - b. 直線リップ、ラフトップ、またはミニラフトップといったざらつきのあるベルトには、セグメントの下に、提供されるシム (.75 mm/.030 in) をベルト幅にわたって均等な間隔を空けて使用してください (図13~14)。
注記:コンベヤを稼働させる前にシムを取り外してください。

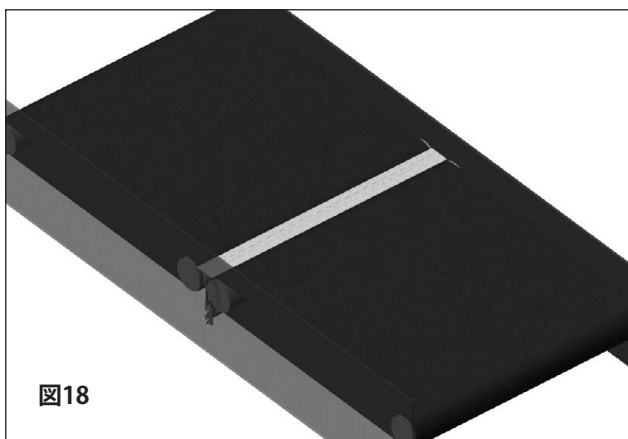
12. 垂直サポートブラケットと角ブラケットをつなげているボルトを締めます。



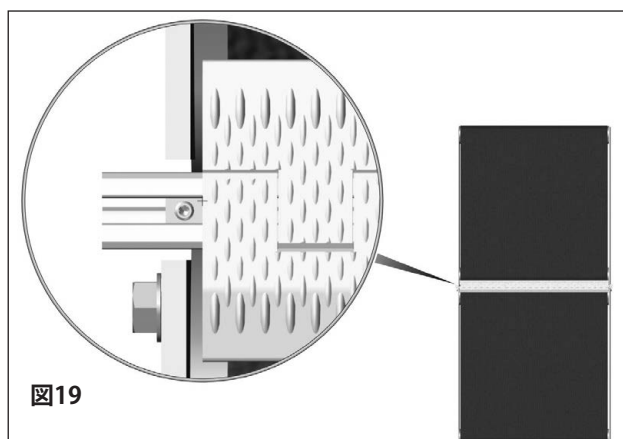
13. 残りのセグメントを、最後の間隙を残して取り付けます。間隙はセグメント幅より短くなります (図 15)。



14. 残りの間隙を測定し、セグメントサイズの最終調整が必要かどうかを決定します。
- セグメントのサイズ調整が必要であれば、セグメントペアを必要サイズまで切断しますが、38 mm (1.5 in) より小さくならないようにします (図 16)。
 - 残りの間隙が 38 mm (1.5 in) 未満の場合、セグメントの1セットを取り除き、残りの大きい方の間隙を測定します。測定値から 3 mm (1/8 in) を引きます。その数値を 2 で割ります。2つのセグメントペアをこの寸法に切断します (図 17)。



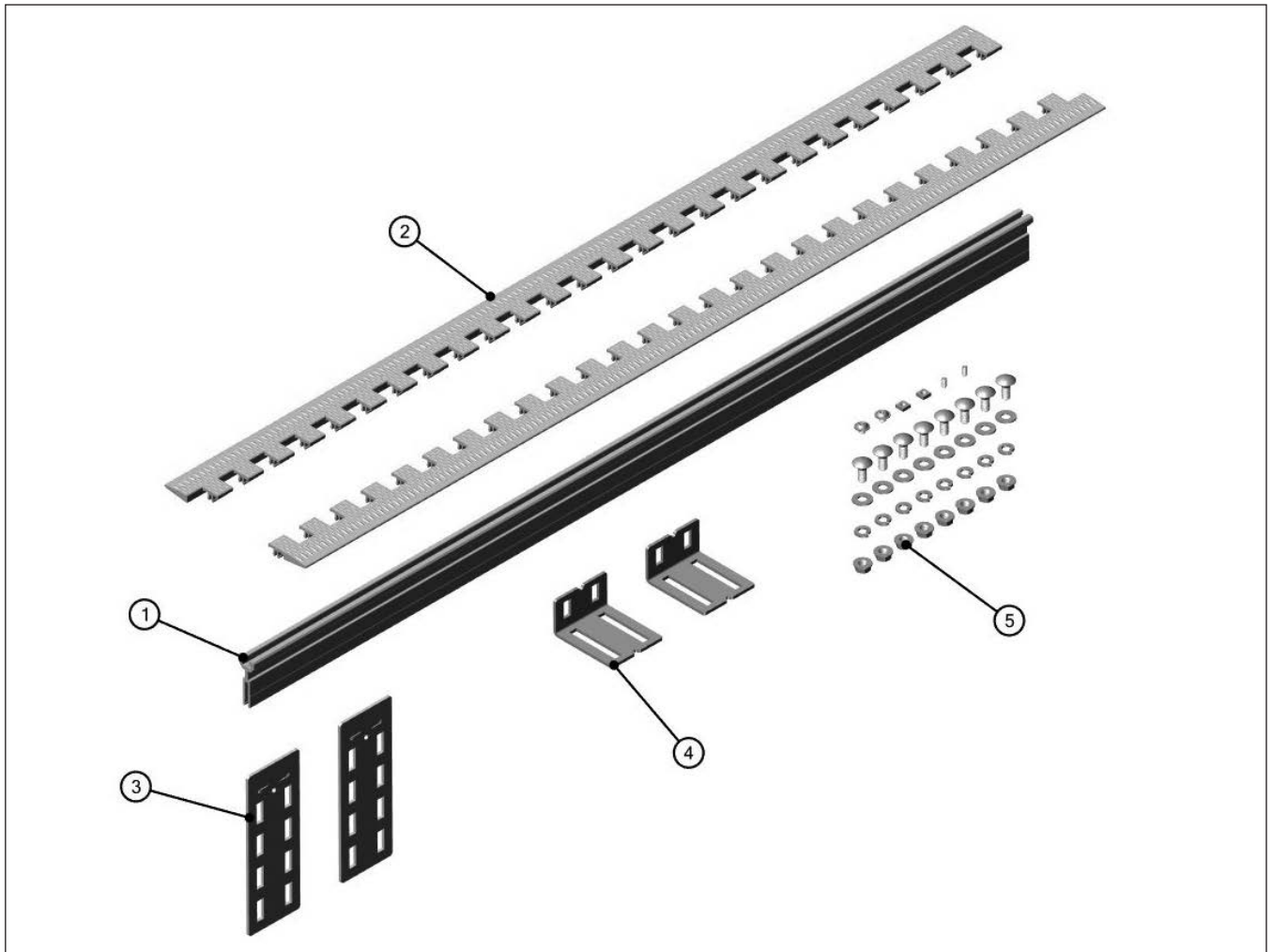
15. 最後のセグメントを取り付けます (図 18)。



16. オープンな側面構造で、押出アルミバーがコンベヤ構造の内壁より長く切断されている場合、同梱の四角ナットと止めネジを使用して両端にセグメントを固定してください。これによりセグメントの抜けを防ぎます (図 19)。

17. コンベヤ試験運転を行います。

18. 必要に応じて最終調整を行います。



品目	説明	品目コード	注文番号
1	押出アルミバー	56639	TGB-EXT-ALUM-BAR-24/610
		56640	TGB-EXT-ALUM-BAR-36/914
		56641	TGB-EXT-ALUM-BAR-42/1067
		56642	TGB-EXT-ALUM-BAR-48/1219
		56643	TGB-EXT-ALUM-BAR-60/1524
2	センターセグメント	56636	TGB-SEG-CENTER-.75/19MM
		56637	TGB-SEG-CENTER-1/25MM
		56638	TGB-SEG-CENTER-1.5/38MM
3	取付けキット部品	56645	TGB-1.5-3.0-VERT-SUPPT-BRKT-KIT
4		56646	TGB-1.5-3.0-ANGLE-BRKT-KIT
5		56648	TGB-1.5-3.0-MTNG-HARDWARE-KIT
	取付けブラケットキット (2-#3、2-#4、1-#5を含む)	56644	TGB-1.5-3.0-IN-GAP-MTNG-KIT

240 Macpherson Road • #02-01 • Singapore 348574
電話: +65-6484-1533 • ファクシミリ: +65-6484-1531 • 電子メール: asiasales@flexco.com

その他Flexco 社の所在地と製品についてはwww.flexco.comをご覧ください。

©2021 Flexible Steel Lacing Company. 12/07/21. 再注文: X5029

